

# Alert 23号

[通巻 405 号]  
2018年  
5月8日発行

第2期・反天皇制運動連絡会

反天日誌 \* 15  
野次馬日誌 \* 11  
集会情報 \* 16  
集会の真相 \* 14  
学習会報告 \* 15

太田昌国のみたび夢は夜ひらく (96)  
●板門店宣言を読み、改めて思うこと——太田昌国 \* 9  
マスクミじかけの天皇制 (22)  
●天皇(制)は「構造的沖縄差別」の象徴である——  
天野恵一 \* 10  
その20

今日の Alert  
●Jアラートが停止した今こそ、私たちの主張と問題意識を突きだそう! —— \* 2  
反天ジャーナル ●——大橋にやおこ、映女、狸の皮 \* 3  
状況批評 ●朝鮮学校差別から見える植民地主義 —— 佐野通夫 \* 4  
ネットワーク ●「天皇代替わりに異議あり!」関西連絡会」を発足 —— 寺田道男 \* 7  
●風通しの良い社会の対極にあるのが天皇制 —— 稲葉みどり \* 8

5月3日、原宿で行われた「明治公園オリンピック追い出しを許さない 明治公園国賠まるわかり集会」に参加した。主催は、同国賠訴訟原告団。2020 東京オリンピックのメインスタジアムとされる新国立競技場の建て替えに伴って、都立明治公園が廃止され、そこに長く暮らしてきた野宿者が、2年前の4月に強制執行がかけられて追い出された。これに対して、当事者である元住人や支援団体が原告となって、JSC(日本スポーツ振興センター)、東京都、国を相手どってこの3月に提訴。いわば、その訴訟団のキックオフ集会である。

JSCが明治公園の住人を「債務者」として、「占有地からの退去」を求めた仮処分を裁判所に申請し、いつ強制執行が行われるかわからないという時期に、そのJSCの門前で(!)住人と支援者がおこなった記者会見について、私も本欄に書いたことがある。ひどいことばかりだ。これまでの当事者との話し合いを一方的に破棄し、さまざまな脱法行為やでっち上げ逮捕までして、住人の生存権を踏みにじった行政とJSC、そして都民の公共の財産である都立公園を、オリンピックを奇貨として、大手ゼネコンや政財界の利権のために売り飛ばす東京都や国(詳しくは『反天皇制運動力ニバル』36号の渥美昌純論文など)、そして、そうした問題を隠蔽し、「異論」を封じ込めるナショナル・イベントとしてのオリンピック。こういったことをあらためて今回の集会で聞き、当事者の発言や強制排除の映像を見聞きしながら、頭の中ではずっと「野蛮な資本主義」という言葉が響いていた。

集会で最も印象的だったのは、映像で写しだされた、かつての明治公園の、今は失われてしまった緑豊かな「四季の庭」の姿を見て、そこに暮らしていた元住人が「なつかしい」とつぶやいたこと。奪われた風景、奪われた暮らし。資本のための「開発」が、人にとってかけがえのないものを壊していく。その、国と資本があげる勝利の凱歌こそがオリンピックなのだと。



●定期購読をお願いします (送料共年間4000円)

●郵便振替 00140-4-131988 落合ボックス

東京都千代田区神田淡路町1-21-7 静和ビル2A 淡路町事務所気付 落合ボックス  
TEL/FAX 03-3254-5460 URL <http://hanten-2.blogspot.jp/> mail: hanten@ten-no.net

●最新情報はこちら ▶ [www.ten-no.net](http://www.ten-no.net)

250円

今月の  
*Alert*

## Jアラートが停止した今こそ 私たちの主張と問題意識を突きだそう!



これまでも意識的に情報を得ようとしていたのだが、四月二七日の南北首脳会談は、しかし閉ざされた列島に住まう者にとっては、やはり驚かされるものだった。メディアに流された映像、その演出の一つひとつ周到さはもちろん、断片的に伝えられたきた事実に、みるみるうちに繋がりを与える構想力は圧倒的なものだった。「板門店宣言」はまだ弱い内容にあるし、両国が戦争状態にあることが利益になる勢力は、内外にお数多く困難は大きい。とはいっても、引き続く米朝首脳会談や、南北米中の交渉による平和協定の枠組みの設定などがあり、それを示すと感じる。

「最大限の圧力」「断交」をがなり立て、直前には「新たな核実験の兆候」などとデマを流して否定され、関連諸国間で長足に進捗する外交の状況すらも何一つ把握していないトンマな姿をさらけ出した安倍政権担当者と官僚たち、またバラエティ番組の「有識者」などは、砂の上でひっくり返った虫のように、いまなお手足をバタバタさせ醜態をさらしているのだろう。しかし、私たちちはこれを「蚊帳の外」と嘲笑っているわけにはいかない。いまこそ歴史的な責任を明らかにさせて、私たちのなすべきことをしていかなければならないのだ。

私たちはかつて、二〇〇一年一〇月十一日付けで「日朝会談」以後の状況への

これまでも意識的に情報を得ようとしていたのだが、四月二七日の南北首脳会談は、しかし閉ざされた列島に住まう者にとっては、やはり驚かされるものだった。メディアに流された映像、その演出の一つひとつ周到さはもちろん、断片的に伝えられたきた事実に、みるみるうちに繋がりを与える構想力は圧倒的なものだった。「板門店宣言」はまだ弱い内容にあるし、両国が戦争状態にあることが利益になる勢力は、内外にお数多く困難は大きい。とはいっても、引き続く米朝首脳会談や、南北米中の交渉による平和協定の枠組みの設定などがあり、それを示すと感じる。

『緊急声明』を発表した（反天皇制運動PUNCH 24号）。訪朝した小泉首相に対し、金正日委員長（いずれも当時）が「日本人拉致」の事実を認め、同時に「日朝ピヨンヤン宣言」が発表されたときのことである。「日朝ピヨンヤン宣言」における、「国交正常化交渉の再開」、「国際法を遵守し、互いの安全を脅かす行動をとらないこと」の確認、「北東アジア地域の平和と安定」に向けた協力、等々の積極的な意味を評価しながらも、それが前年の「九・一」後のブッシュによる報復戦争状況下において無効化されることを危惧し、「拉致問題」をきっかけにした在日朝鮮・韓国人たちへの脅迫・暴行や差別の拡大を批判する立場を明らかにした。同時に、「ピヨンヤン宣言」において日本国家が「過去の植民地支配によって、朝鮮の人々に多大の損害と苦痛を与えたという歴史の事実を謙虚に受け止め、痛切な反省と心からのお詫びの気持ちを表明した」ことを前提にするなら、なすべきことは、国家賠償「経済協力」はもとより、被害者のそれぞれに対する謝罪と個人補償であり、それこそが求められていることを主張した。

私たちは、日本国家と天皇制の植民地責任・戦争責任が、歴史的になし崩しにされ明瞭にさせて、私たちのなすべきことを主張してきた。その立場から、「ピヨンヤン宣言」前年になされた日本軍性奴隸制についての「女性国際戦犯法廷」への協力を行ない、

右翼暴力団による妨害にも力及ばずながら身を張つて抗してきた。こうした活動を、この東アジアの歴史の大きな転換点でも、微力ではあるが断固として追求していくい。金正恩とトランプによる米朝首脳会談の後、「日朝首脳会談」が実施されるとするならば、そこでは、「日朝ピヨンヤン宣言」の内容が俎上にのぼり、日本の戦争責任があらためて問題とされる。実績の貧しい政治家は、それを蔽うためにより派手かつ愚かなふるまいをしがちだ。当選時の公約どころか政権内もガタガタのまま中間選挙が近づき、ロシアンゲートに苦しむトランプや、核開発とミサイルの軍事に極端に傾斜した国家経済の安定と浮揚をめざす金正恩、相次ぐスキヤンダルと腐敗にまみれながら、最も悪の差別排外主義と歴史修正主義にその勢力を託している安倍らが、どのような動きをするかは予断を許さないものがある。

私たちは今年の四月にも、二八・二九日と連続で「明治一五〇年日本（ヤマト）による沖縄差別を問う」連続行動を行なった（集会報告参照）。さきに触れたような現在の国際政治の展開の中では、場合によつては、在韓米軍、さらには在日米軍や自衛隊などの位置づけも大きく変わりうる可能性も、まったくありえないわけではない。だからこそ、私たちは、天皇代替わり過程の中で、こうした問題意識をつねに研ぎ澄ましながら、自分たちと世界との関わりを問い合わせていかなければならないと考えている。

（蝙蝠）

## 「まいまいひめ」

## 映画「マルクス・エンゲルス」

### 反天皇制のため（閲覧注意！）

私の出身地、新潟県長岡市には「まいまいひめ」なる彫刻像が市の中心地からちょっと外れたところに鎮座している。「まいまい」とはカタツムリのことで、笛を手にした少女が巨大なカタツムリに乗っているのである。子どもにはイミフであった。しかし謡ば、祖母など戦争体験者の語りによって何となく解けた。

長岡市は過去に2度、大きな戦火に見まわれている。一度目は戊辰戦争、2度目はアジア太平洋戦争の「長岡大空襲」で…。現在「まいまいひめ」が建つ一帯は焼け野原となり、それから13年後の1958年に「二度と戦争が起ららないよう」という願いを込めて、地元の新潟相互銀行（1980年破たん）から寄贈されたのだそうだ。作家は長岡市出身の廣井吉之助といつて、これは別に「平和像」というのも手掛けており、私が子どもの頃は「明治公園」という場所にあったのだが、今から10年前に作られた「平和の森公園」とかいう場所に置かれている。こちらの「平和像」は新潟県教職員組合が中心となって募金を募ったのだと。（1951年完成）

現在「まいまいひめ」は、「好きな人と行くと結ばれる！」という恋愛系パワースポットになりつつあるらしい。像についての案内板もあるのだが、前述の平和への思いはスッポン抜けている。私が子どもの頃は祖母や母を始め、「生き証人」から成り立ちの話しさは聞けた。それなのに「イミフな像」のままである。

（大橋にやお子）

2018年はマルクス誕生200年。東京の岩波ホールでは映画「マルクス・エンゲルス」が公開されています。連日満員の盛況！

映画は、1843年プロシャの悪名高い「木材窃盗取締法」により、森で枯木を集めていた貧農たちに官憲が襲いかかる場面から始まります。わずか23歳のマルクスの容赦ない批判の声が重なります。彼は妻とパリに追放に。

パリでマルクスは生涯の同志エンゲルスと会います。そこから、マルクスとエンゲルス、そして妻イエニーによる、資本家の搾取に苦しむ労働者の解放と革命のための理論と実践の闘争が始まります。

映画には論敵であったブルーラーン、バクーニン等同時代の活動家が登場。マルクスとイエニー、エンゲルスと労働者出身の妻メアリーは「共産主義者同盟」の設立に加わり、1848年、4人が頭を突き合わせ、『万国のプロレタリア団結せよ！』と締める「共産党宣言」を書きあげます。

最後を飾るのは、ボブ・ディランの「ライク・ア・ローリング・ストーン」と20世紀の革命家の映像。

奴隸が解放と植民地からの独立を勝ち取ったハイチ出身の監督ヌワル・ベックが描いたコンゴ独立の闘士「ルムンバ」もいます。映画にはハイチの闘士も集会にちらりと登場します。

ただこので課題が明らかになつた。200歳以上生きる人が相当に多くないと目標は達成できないうといふ点だ。天皇制をなくすには、皆がもっと長生きする必要がある。がんばりましょう！

反天



シャーナル

（居酒屋「狸の皮」論争）

天皇制なき社会を（暴力革命なし）実現するためには、なによりもまず、そうした社会を望む賛同者を多く獲得することが必要である。どのくらいの賛同・支持・共鳴者がいれば、具体的な力となるだろう。有権者の過半数なら確実だが、それは望むべくもない。政権を担う自民黨の党員数は、およそ100万人といわれている。まずはそれを同等の規模の支持者を獲得すれば、たとえ課題が天皇制であっても、対等に闘えるようになるだろう。

日々の目標としては、毎日10人の支持者を増やす（これは相当に難しうが、集会やパンフ、出版物等で数十人・数百人と一挙に支持者を増やすこともありえるので、とにかく一日平均10人を目指す）。すると、10年で3万6000人。ガンバつて続ければ、278年後には100万人に達し自民党的な党員数とほぼ肩をならべることになる。もちろん自民党的な党員が減つていれば、もっと早く追いつけ。

ただこので課題が明らかになつた。200歳以上生きる人が相当に多くないと目標は達成できないうといふ点だ。天皇制をなくすには、皆がもっと長生きする必要がある。がんばりましょう！

# 状況 批評

想・状況・批評

佐野通夫

（「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会）

二〇一〇年施行された「高校無償化」制度から、朝鮮高校のみが排除され、既に八年になる。この間、毎年数百人の高校生が「無償化」の適用にならないまま、入学し卒業している。「高校無償化」から排除された高校生や卒業した大学生たちは、毎週金曜日午後四時から文科省前で抗議行動を継続している。貴重な時間と金を抗議行動に使わせていることに胸が痛む。学生は叫ぶ。

「日本の植民地支配がなかつたら、私たちが日本で生まれることはなかつただろう。私たちは日本の植民地主義の負の遺産として日本で生まれた。日本国政府は過去の植民地支配をなかつたことにしたいので、朝鮮と名の付くものをなくしたいとして、朝鮮に対する弾圧を公にしている。」

まさしく文科省前での学生たちの叫びには、植民地主義の本質が現れている。

二〇一三年一月から、大阪、愛知、広島、福岡、東京で、高校生または学園を原告とする「無償化」裁判が闘われている中で、二〇一七年七月二八日、大阪地裁は、文科大臣が行なつた朝鮮学校の不指定を取り消し、文科大臣に指定を義務付ける原告完全勝利判決を言い渡した。

しかし、七月一九日、広島地裁は「本件学校について、就学支援金を支給したとしても、授業料に係る債権に充当されないことが懸念され」る、

簡単に言つてしまえば、朝鮮人は金をこまかす人間で信用できないという、非常に差別的な言葉を法廷で読み上げた上で敗訴を言い渡している。東京地裁も、九月二三日、不当な原告敗訴判決を下した。「無償化」裁判の中では、原告は高校無償化法の趣旨、それをどう解釈しなければならないかを主張

しているが、被告国が言つてすることは、公安調査庁の観点から見た朝鮮学校像の提示、朝鮮、朝鮮学校は悪いものだという主張でしかない。

二〇〇九年一二月、「在特会」によつて京都朝鮮第一初級学校にむけて次の言葉が投げつけられた。「ここは北朝鮮のスパイ養成機関」、「ここに働く括弧付き教師についても単なる北朝鮮のもつとも優れた工作員である。教師とは縁ゆかりもない学校の名に値しない。教師の名に値しない」。

二〇一三年一〇月七日、京都地裁は、これらの言動を不特定多数人に告げる行為は、「原告の学校法人としての社会的評価たる名誉・名声を著しく損なう不法行為である」と認定し、この判断は、大阪高裁、最高裁によって維持された（各二〇一四年七月八日、一二月九日）。「高校無償化」裁判で被告国が主張する朝鮮高校と朝鮮総聯の像は、このような「在特会」の不法行為たる言動と変わることはない。

残念ながら、日本における朝鮮、朝鮮学校をめぐる言説は、上記「在特会」のヘイトスピーチと変わることはなかつた。敗戦直後から、マスコミは、政策の意図を反映した差別と偏見に満ちた朝鮮人像を作り上げていつた。ドブロクを作り、密輸をし、暴力をはたらき、騒擾を起こす。これが、マスコミによって描かれた朝鮮人像であつた。

「高校無償化」からの朝鮮学校排除という国家による「民族差別」以降、右翼言論による朝鮮学校差別、朝鮮敵論が吹き荒れ、日本国政府による朝鮮学校差別の風潮に乗じて、長年の運動によつて築き上げられてきた地方自治体による朝鮮学校への補助金（国による補助金はない）を停止する首長たちが現れた。大阪や、神奈川、東京等の自治体では、「学習指導要領」

## 5 ●反天皇制運動 Alert

と朝鮮学校の教育内容の対比が無理やりに行なわれている。日本の「学習指導要領」に従つて教育を行なうのならば、わざわざ困難を背負つて民族学校・外国人学校を運営する必要などない。日本人の教育と異なるから民族学校が必要なのである。

不当な補助金停止に対して、大阪朝鮮学園が大阪府・市の補助金停止の不适当を争った裁判で、二〇一七年一月二七日、大阪地裁は「補助金の交付を受けられることにより、結果として、原告が運営する学校に通学する児童、生徒及びその保護者の学習環境の悪化や経済的負担の増大等の影響が生ずることが懸念されるところではあるが、本件補助金が学校法人への助成という枠組みを前提としている以上、やむを得ないとわざるを得ない」という判決理由をわざわざ読み上げて、原告敗訴判決を言い渡し、二〇一八年三月二〇日、大阪高裁もこれを追認した。

千葉の朝鮮学校では、一九七〇年代からの日朝友好運動、八〇年代になってからの補助金要請運動によって、一九八三年四月に千葉朝鮮学園振興協議会が設けられ、二〇〇一年には二〇市町が補助金を支出してきた。しかし、二〇〇八年から脱会する市町が現れ、二〇一三年三月、振興協議会は解散した。千葉市は市単独補助金として予算化していた二〇一二年度分の同学園への補助を止め、以降は補助金を支給していない。「経常費補助金」を支給していた千葉県も「一年度から支給していない」。

協議会が解散した後、学校や市民の働きによって、二〇一三年一二月一日に「千葉市外国人学校地域交流事業補助金交付要綱」が制定された。これは、学校が開催する美術展と芸術発表会費用として、補助をするというものであるが、二〇一四年度と一五年度に、予算の五〇万円を下回つて支出された。そこには在日朝鮮人の印刷所に印刷物を発注したものは申請から除け等の理不尽な指導もあつたという。経営者が在日朝鮮人であろうと、正當に営業し、納税しているにもかかわらず。

そして二〇一六年度分については、二〇一六年九月五日交付決定をしておきながら、二〇一七年四月二七日、突然に「交付決定取消」を通知して

きた。交付決定取消の主な理由として市は、美術展において「いわゆる従軍慰安婦をテーマとした絵」があり、そこに次の解説があつたことをあげている。

「当時まだほとんどが二十歳も満たない少女たちが、儲け話があるといわれ連れていかれ、従軍慰安婦にされた。そこでは少女たちは人として扱われず性的暴行を受けて軍人らのおもちゃにされた。朝鮮人としての尊厳、女性としての尊厳を奪われた。そのことを戦後七〇年経った今日に至る長い間、口に出せなかつた被害者達がいる。二〇一五年の一月二二日には被害者達を象徴する少女像を撤去することを条件に保証金一〇億円を支払うとし、この両国間の取り決めを『最終的且つ不可逆的に』解決したと宣言して、当時の日本軍の戦争犯罪を追及することが今後できなくなつてしまつた。私はこの事を知つて被害者達の尊嚴はどうなるのかと憤りを感じた。決して従軍慰安婦問題は忘れないことだけではなく大日本帝国の軍医によつて性奴隸化が執行されたという点を認めること。日本政府が全ての犠牲者に法的効力を持つ謝罪と賠償をして、全ての人々の尊厳が尊重される社会を作り上げることが今を生きる我々の責任である」

市は「前記解説には、いわゆる従軍慰安婦問題についての日本国民の多数の認識とかなりの乖離がある表現が含まれております、「美術展」において、このような表現が含まれてゐる解説を掲出することは『地域住民との交流に資するもの』と言つては極めて困難と言わざるを得」ないというので意見を持つことを封じてゐる。

美術展には、近隣の学校の子どもたちの作品も展示され、それ故に「外国人学校地域交流事業」であった。補助金停止は、あくまで市長が補助金を停止したというだけの問題であるはずである。学校は補助金がなくとも、これまでと同じように交流の美術展を開催しようとしたが、翌二〇一七年の美術展においては、これまで子どもたちの絵画を出展してきた近隣の学

校から、子どもたちの絵画を出展できないと言つてきた。「高校無償化」からの排除、補助金停止問題は、朝鮮人を当たり前の隣人、同じ社会の構成員として見る感性も奪つていくのである。

二〇一八年三月二三日には、監視のため、常に警察が取り巻いている朝鮮総聯本部に銃弾が撃ち込まれるという恐るべきテロ事件が起こつた。「テロとの戦い」を軍事力増強の名目としている安倍政権は、この恐るべきテロ事件を一言も批判しなかつた。そればかりでなく、マスコミも東京新聞等、ごく一部のマスコミを除き口をつぐんだ。ここでも、朝鮮人を社会構成員として見る感性が奪われている。

「ウリ（私たちの）ハツキヨ（学校）はウリ（私たちの）故郷」という美しい歌がある（ヤン・クムニヨ作詞、イ・ヘジン作曲）。

「お祖父さんが語つてくれた故郷には行けなかつたけど、私たちにも、私たちにも親しんだ故郷がある。

民族の魂を植え付けてくれる言葉と文字を学び、私たちの国、私たちの土地が大事であることを学ぶ  
ウリハツキヨは、ウリハツキヨは私たちの故郷だ」

多くの朝鮮学校は二〇一五年から一六年にかけて七〇周年を祝つた。すなわち、朝鮮学校は植民地下において抹殺された朝鮮人の民族性（言語、文化）を再生し保持するための存在であるのである。中華学校が一〇〇年以上の歴史を持つのに反し、朝鮮学校は、一九四五年までその存在を許されなかつた。

一九四五年八月一五日、朝鮮人は自主的な朝鮮語の学習を開始した。子どもたちに朝鮮語の読み書きを教えることを目的に、「お金のある人はお金を、力のある人は力を、知識のある人は知識を！」の合い言葉の下、「国語講習所」と呼ばれる小さな教育施設が各地に簇生した。この自主的な教育施設は、翌一九四六年九月には学校教育として整備され、五二五校に約

四万四〇〇〇人が学んだといわれている。

この時期は、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国が創建（一九四八年）される前である。「無償化」裁判で、被告国は朝鮮学校と朝鮮総聯、朝鮮民主主義人民共和国との関係を問題にするが、朝鮮学校は国家の意思で作られたのではなく、在日朝鮮人の意志によつて作られた学校なのである。

日本の民衆は、敗戦によつて何も学ばなかつた。植民地清算を果たすことなく、現在に至つては、「明治一五〇年」を祝賀させてはならない。「明治一五〇年」がなってきたことを、植民地支配を、弱者の切り捨てを、明らかにさせねばならない。朝鮮人に対しては何をしても良いという現在の日本の感性、その背景にある継続する植民地主義、その精神的支柱である天皇制を清算していかなければならない。植民地主義清算の道程はまだ遠い。

二〇一八年五月、ソウルに「植民地歴史博物館」が開館するという。「植民地歴史博物館」が必要なのは、日本である。平和の少女像は、ソウル日本大使館前でなく、日本の国会議事堂前に建てられなければならない。

（二〇一八年四月二十四日、阪神教育闘争）在日朝鮮人の民族教育守護闘争  
＝七〇周年の日、記す）

\*名古屋地裁が「無償化」裁判において、不当な朝鮮学校敗訴判決を下した二〇一八年四月二七日、朝鮮半島では南北首脳が板門店で平和に向けての歴史的な宣言を発表した。

## 「天皇代替わりに異議あり！ 関西連絡会」を発足

**寺田道男**（「天皇代替わりに異議あり！関西連絡会」）

憲法施行から七一年を迎えた五月三日、「アベ政治を許さない！」生かそう憲法守ろう9条」5／3憲法集会in京都の集まりの中に、私はいた。いや、その集会を積極的に担いデモの先頭にいた。円山野外音楽堂に三千人集まり、立憲民主党や共産党、希望の党など野党から国會議員も参加し、「安倍9条改憲NO！3000万署名運動」に共鳴する「安倍9条改憲NO！」全国市民アクション・京都」の京都府下で組織した地域のグループがつぎつぎと発言した。しかし、その場では「天皇代替わり」についてだれ一人触れなかつた。翌日の朝日新聞に「護憲派9条孫の代まで」と見出しが躍つた。また、それに先立つ五月一日、労働者の祭典である「メーデー」に参加した。京都の左派系の二〇〇人余りの「地域メーデー」でユニオン系の組合員がつぎつぎと発言したが、来年のメーデーの日が安倍政権による新天皇の即位で、メーデーそのものがつぶされようとしていることにも、だれ一人触れることがなかつた。ただ、そこでは、反戦・反貧困・反差別共同行動in京都の発言があり、発言に立つた私一人が「天皇の代替わり」にも目を向けて欲しいと訴えただけだつた。

私を含め、二八年前の「Xデー」——天皇の代替わり時に、「天皇制解体」や「天皇はいらない」と声を上げ、行動を組織し、とりわけヒロヒト天皇の戦争責任を徹底的に問い合わせ、戒厳令下ともいえる状況下で、代替わり」にも目を向けて欲しいと訴えただけだつた。

天野氏から憲法と生前退位 特例法——強化された象徴天皇制の発題を受け、大阪をはじめ京都、兵庫から参加した八六人から「関西連絡会」の発足への強い要望を受け、翌年（今年）の一月一五日に発足準備会を設定した。そして、準備会に参加した五〇人

多くの人から共感を得ることができ、右派—保守派の国葬や奉祝にたいして、それを上回る抵抗闘争が、全国各地で取り組まれたと総括している。

二〇一六年七月のいわゆる「天皇メッセージ」で始まった「天皇の生前退位」意向から一年後の六月に成立した「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」（いわゆる特例法）は、アキヒト天皇の「生前退位」との確執の中で、この特例法が定められた。

私たち関西各地の反天皇制運動をつづける仲間から、この一連の天皇代替わりの動きに抗したいとの声が上がり、特例法制定の翌月の八月に、大阪の地で「天皇代替わりに異議あり！」の第一回相談会をひらき、何ができるのか、月一回のベースで協議を始めた。そして同年（二〇一七年）の一月二九日に大阪国労会館で東京の反天皇制運動連絡会の天野恵一さんを迎えて「出発集会」と位置づけて「天皇代替わりに異議あり！終わりにしよう天皇制——天皇代替わりとどう向き合うのか」の関西集会をひらき、

天皇代替わりに抗する取り組みは、これからだ。われわれを取り巻く情勢は、冒頭に述べたように厳しい。現在の9条改憲阻止の闘いと、どう連なるのか、も考慮しながら、長くて遠い天皇制廃止への道を、微力ながら走り続けたいと思います。全国一円に「非国民」と呼ばれる多くの人たちを作りましょう。

により論議をかさね、その論議の集約としてひらいた二月一二日の第二回準備会で、名称、呼びかけ対象、運営連絡先を確認して「天皇代替わりに異議あり！関西連絡会」を立ち上げた。

その関西連絡会は、それぞれの反天皇制運動を堅持し、原則一日共闘。そしてその積み重ねによって、象徴天皇制への意識を醸成、拡大を求める、できれば反天皇制へと意識を向上し、「天皇はいらない」の大好きな声をつくり、何とか天皇代替わりと対峙できるよう、努力しよう、というもの。その日常的な取り組みの一環として「元号はいらない署名運動」呼びかけの「新元号制定に反対する署名」活動をおこなうことも確認した。

そして、その関西連絡会の第一回会議を三月二二日にひらき、今秋の九月二七日（木）に大阪で「この「天皇制に異議あり！関西連絡会」主催による関西集会を決めた。講演タイトルは次回第二回連絡会で決めるが、講師は九州大学名誉教授の横田耕一さん。この集会の成功に向けて、呼びかけ・賛同団体・個人を募りながら、天皇代替わりに向き合う団体・仲間を結集していくたいと思つて。現在、反天皇制市民1700ネットワークをはじめ京都「天皇制を問う」講座実行委員会、兵庫反天皇制連続講座、反戦反天皇制労働者ネットワーク、反戦・反貧困・反差別共同行動in京都、関西共同行動、9条改憲阻止共同行動ら一三団体が呼びかけ団体として名を連ねている。

るわけで、これこそおかしなこと。私たちは本当に変な社会に生きているのですね。

「差別する側にいたから差別がいかに酷いものかをよく知っている。差別の根源は天皇制にあるのだからこんな制度は早くなくさなければならぬ。何

## 風通しの良い社会の対極にあるのが天皇制 稲葉みどり（岩手からアジアを考える会）

「ここにちは！ 私たちは「岩手からアジアを考える会」という小さなグループです。

戦争の足音が聞こえてくる今、私たちの親や祖父母たちが関わったアジア太平洋戦争の事実を知り、アジアの一員として武力による平和ではなく交流を通して理解し合う関係を作りたい、そんな思いから三年前の春に女性三名でこの会を立ち上げました。隔月に学習会や上映会を開いていますが、人集めが下手なのかテーマが悪いのか参加者は多くても三十名ほど。それでもめげずに自分たちが学びたいことをテーマとしてやり続けています。

三月のテーマは「天皇制」でタイトルは「天皇制について話そう！」。今後も連続してとりあげ来年について話そう！ 今後も連続してとりあげ来年の代替わりに備えようと思っています。

ヒロヒト天皇を批判し戦争責任を口にする人でも今の天皇には好意的な人が多く、反原発や反安倍に集う人たちからも「民主主義者」とか「護憲」と褒める声がチラホラ聞こえてきています。このため、運動仲間の間でも「天皇問題は微妙だから避けよう」とまり、「天皇制はタブー」という雰囲気です。大同団結のために天皇制問題を排除しようということは運動論としては正しいのかもしれません、それでも避けては先ずは語り合つてみることが必要だと思います。

ちなみに今までの学習会のテーマは「靖国神社」「朝鮮半島と日本」「偽満州國で育つてわかつたこと」などと思います。

三月三十一日に行つた「天皇制について話そう！」第一回目の参加者は十三名。反天連から提供していただいた横田耕一さんのビデオレターを先ず観て、その後それぞれが天皇制について心にひつかかってること・言いたいことを出し合い、なかなかの盛り上がりとなりました。

日常的に天皇制を意識することとしては何といつても「元号」ですが、不便だからもういい加減にしてくれ！ というのがみんなの共通認識。ささやかな抵抗だけれど市役所などで必ず西暦で記載すると言ふ人も数人。莫大な皇室費用は全く無駄なものという発言には、みんなで頷くばかり。

「岩手からアジアを考える会」のことはここまでにして、先日中国で体験したことを紹介します。日本語を専攻した三十歳になる女性と日本の中国侵略のことを話していた時、こんなことを言われました。

「学校で習つたのではなくて自分で本を読んだり映像を観たりしてわかつたんだけど、あの戦争の最高責任者は天皇なのに、米国の助けを借りて東条英機たちに責任を押し付けて自分は責任を免れた。最も責任ある天皇が責任ないことになつたのだから、普通の人たちも責任なんて感じなかつたのよね。昔は天皇は神。今は何なの？ アイドルなの？」

などなど。上映した作品は松井稔監督の「日本鬼子」や「靖国神社」、班忠義監督の慰安婦三部作、呉徳洙監督の「在日・歴史編、人物編」などなどで、毎回多くのことを何より私たちが学ばさせてもらっています。

三月三十一日に行つた「天皇制について話そう！」第一回目の参加者は十三名。反天連から提供していただいた横田耕一さんのビデオレターを先ず観て、その後それぞれが天皇制について心にひつかかってのこと・言いたいことを出し合い、なかなかの盛り上がりとなりました。

皇室には民主主義や憲法との関係、宗教の問題など数多くの問題点がありますが、この日に出されたように、生活する中でフッとおかしいなと思うことを声に出して行くことが天皇制廃止へとつながるのだろうと思います。盛岡での天皇制についての学習会はまだまだ続けます。

日日常的に天皇制を意識することとしては何といつても「元号」ですが、不便だからもういい加減にしてくれ！ というのがみんなの共通認識。ささやかな抵抗だけれど市役所などで必ず西暦で記載すると言ふ人も数人。莫大な皇室費用は全く無駄なものといふ発言には、みんなで頷くばかり。

教え子を戦場に送つたことからその反省のために頭を丸めていたという教師が叙勲されることになつたらイソイソと天皇に貢いに行き、生徒たちに自慢したということです。こんな気持ちにさせるのが天皇制の魔力でそこに存続の鍵があるのかもしれないと侃々諤々。

また「象徴」や「皇室の品位」って何だろうか？ とみんなで頭を抱えてしましましたが、よくわからぬことが積み重なつて社会の「常識」になつてい

みたび

# 太田昌国の夢は夜ひらく96

## 板門店宣言を読み、改めて思うこと



去る四月二七日の朝鮮半島南北首脳会談に際して発表された板門店宣言の内容を知つて、「日本人拉致問題への言及がない」という感想を漏らしたのは、拉致被害者家族会の会長だった。置かれている立場は氣の毒としか言いようがないが、見当外れも甚だしいこのような見解が紙面に載るというのも、二〇〇二年九月の日朝首脳会談以降一六年の長きにわたつて日本政府が採用してきた過てる対朝鮮政策の直接的な結果だろう。自ら問題解決のために動くことなく、他国の政府に下駄を預けるという方針を貫いてきたからである。多くのメディアもまた、その政府の方針に無批判で、日本ナショナリズムに純化した報道に専念している。長い年月、分断され非和解的な敵対関係にあつた南北朝鮮の二人の指導者が「民族的な和解」のために会談を行なう時に、なぜ「日本人」に関する案件が宣言文に盛られるほどの重要度をもち得ると錯覚できるのであろうか。藁にも縋りたい家族会の人びとをこのような迷妄的な境地に導き入れてきた政府とメディアの責任は大きい。

金正恩朝鮮労働党委員長は「いつでも日本と対話する用意がある」と文在寅韓国大統領に伝えたといふ。日本政府は絶好の機会を捉えてすぐ応答するともせずに、首相が中東地域歴訪に出かけるという頓珍漢な動きをした。あまつさえ、去る一月に対朝

鮮国断交を行なつたヨルダン政府の方針を高く「評価」した。事ほど左様に、およそ確たる外交方針を持たない日本政府ではあるが、日朝間にも何らかの交渉の動きが近いうちに始まるのではある。会談の結果明らかになる拉致問題に関わる内容如何では、両国間にはさらなる緊張状態が高まるかもしれない。今の段階から、その時代風潮に対処するための準備が必要だろう。

私は一六年前の日朝首脳会談直後から、あるべき対朝鮮政策の在り方を具体的に述べてきているので、

ここでは違う角度から触れてみたい。対朝鮮問題に関しては一家言を有する元国会議員・石井一氏が「約束を破つたのは北朝鮮ではない、日本だ」とする発言を行なつてゐる（『月刊日本』二〇一八年五月号）。氏は日朝議員連盟会長を務め、一九九〇年の金丸訪朝団の事務総長の任にも当たり、先遣隊の団長でもあつた。自民党、（まだ存在していた）社会党、朝鮮労働党の三党合意が成つたこの会談に関する氏の証言は重要だろう。朝鮮ではまだ金日成が存命中だつた。金丸・金日成の二者会談を軸にしながら、「国交正常化」「植民地時代の補償」「南北分断後四五年についての補償」の三点の合意が成つた。だが、日本内にあつては、金丸氏に対して「売国奴」「北朝鮮のスパイ」との非難が殺到した。国外にあつては、日本の「抜け駆け」を警戒する米国からの圧力があった。自民党の「実力者」金丸氏にして、自主外交を貫くまでの力はなかつた。かくして一九九〇年の日朝三党合意は、日本側の理由で破棄されたも同然、と石井氏は言う。

二〇〇二年の日朝首脳会談も「平壤宣言」の合意にまでは至つた。拉致問題に関わつて明らかになつた事が、被害者家族にとつてどれほど悲痛で受け入ががたいものであつたとしても、また社会全体が激高したとしても、この事實を認め、「拉致問題は決着した」との前提で、宣言はまとめられた。家族会の怒りに「無責任に」同伴するだけの世論と、それを煽るメディアを前に、訪朝と国交正常化までは決断していた小泉氏も屈した。日本の独自外交を嫌う米国からの圧力が、ここでも、あつた。平壤宣言を無視し、国交正常化交渉を推進しなかつたのは、小泉氏を首班とする日本側だつた——石井氏の結論である。世上言われてゐる捉え方とは真逆である。

石井氏は二〇一四年に「横田めぐみさんはとつくに亡くなつている」と公言して、家族会の反発を喰らつてゐる。「被害者全員を生きて、奪い返す」とする安倍路線が破綻していることは、石井氏にも私も明らかなのだが、今後の事態がいざそれを証明するように展開した場合に、日本社会の「責め」は改めて朝鮮国に集中するだろう。拉致問題をナショナリズムの高揚と自らの政権基盤の維持に利用しただけの政権をこそ批判しなければならない。この雰囲気が醸成された二〇〇二年以降の過程で、民衆に対する国家的統制を強化し、戦争に備える悪法がどれほど成立したかを冷静に見つめなければならない。

（5月5日記。二〇〇年前に

カール・マルクスが生まれたこの日に）

アスコミ  
（じがけ）の天皇制  
22

## 天皇（制）は「構造的沖縄差別」の象徴である ——〈壊憲天皇明仁〉その20

恵一  
野天



たい」というの言葉である。

三月三〇日の『琉球新報』の「天皇・皇后両陛下沖縄訪問」のタイトルの「評論」は、こう書きだされている。

「天皇・皇后両陛下が二九日、一一回目の沖縄訪問を終えられた。今回の沖縄への旅は陛下の強い希望だったという。なぜか。『象徴の務め』としての重い意味があるからだろう。両陛下の活動とい

う「窓」を通して、私たちがその先にある日本という国、そこに暮らす人々に改めて思いを致すことができる。／陛下が模索してきた象徴の在り方は『日本國』と『日本國民』のありようを知らずに答へは出せないが、北海道から沖縄まで、地域の姿はさまざまだ。『日本の各地』、とりわけ遠隔の地や島々への旅も、私は天皇の象徴的行為として、大切なものと感じて来ました。」一昨年八月のお言葉で陛下が語ったのはもつともなことだ。八月には、北海道・利尻島訪問が検討されている（傍線引用者）。

「天皇の象徴的行為」という自己規定の実践をまったく（もつともなことだ）などと考えようもない私たちは、この二七～二九日の天皇としては最後の沖縄行きに抗議する四・二八～二九連続行動を展開した。二九日はデモ、前日の二八日には「明治一五〇年」日本による沖縄差別を問う——近代天皇制国家形成から日米安保体制の下で」のタイトルの講演集会。『琉球新報』の「評論」も天皇の役割が遠隔地も包み込んだ「日本國民」としての一体感（ナ

ショナル・アイデンティティ）の組織化という、高度に政治的なものであることを「自白」してしまう。私たちは今回の訪問の初日、三月二七日が、いわゆる「琉球処分」、武装した兵士・警官が首里城に押しかけ廃藩置県を布達した日であつたことに、まず注目した。四人に一人以上の死者がうみだされたという、「國体（天皇制）護持」のための「捨て石」作戦であつた沖縄の地上戦という地獄のゴーレルへ向かう、ヤマトの沖縄支配の政治的スタートの日である。その沖縄戦が、米軍の慶良間諸島への上陸というかたちで始まつたのが、その前日の（一九四五年）三月二六日である。また「陸上総隊」なるものをつくり、この陸上自衛隊の全国の五方面隊を一元的に指揮するための司令部の直轄部隊、「離島防衛」の専門部隊として日本版の海兵隊（なぐりこみ部隊）といわれる「水陸機動団」をおき、与那国に陸上自衛隊沿岸監視部隊が設置されたのも、二年前の三月二八日であった。

この日付の政治的意味に、私たちは十分自覚的でなければならないまい。「本土」のマス・メディアだけでなく、沖縄現地メディアからも、問うてあたるものは、加害者代表の天皇の「平和」への意思と、それが構造的沖縄差別の象徴である。「生前退位」へ持続する米軍基地強化へ向けた押しつけに「オール沖縄」で沖縄の自己決定権を強力に主張し続けている沖縄住民の政治的パワーを、「本土」との一体感でつつみこんで、弱体化させろという安倍政権の野望を支える天皇政治がそこにある。『八重山日報』の二七日の那覇で組織された四五〇〇人の「奉迎」パレード（日の丸と提灯）があつたという記事の中に、以下のようなくだりがある。

「自衛隊の陸・空特別編成音楽隊を先頭に、子ども空手の団体などが長い列をなしでパレードしている。力で政治的に演出された「歓迎」なのである。

やはり天皇と日本軍はセットである。そして沖縄社会から、こうした状況への恐怖や怒りが消滅してしまつたわけではもちろんない。それは地元紙も報道しているが、空港などを大量の警察官がくまなく巡回する、物々しい雰囲気がそれを象徴している。力で政治的に演出された「歓迎」なのである。

天皇制と沖縄基地の問題をめぐる運動の中で、私たちと長い交流が続いた新崎盛暉が、この実行委の運動の渦中の三月三日に亡くなつた。二八日の集会では、私は主催者として、スタートの時点で追悼ぶくみの話をする時間をつくつもらつた。考えてみれば「構造的沖縄差別」という言葉、運動の中での日常語と化しているそれを、最初に使い出したのは新崎であつた。そして、天皇制これが構造的沖縄差別の象徴である。「生前退位」へ向かう天皇は、その事実の隠蔽のために、政治的な違憲の「象徴的行為」をくりかえし続けてきたのだ。

# 一野次風日誌

4月1日～4月30日

近代化の基礎をつくり上げたと主張。  
五輪警備◆2020年東京五輪・パラリ  
ンピックの競技会場などの警備で、大会

スponサーのセコムとALSOOKの2社  
が中心となつた警備会社の共同企業体が  
設立される。

【4月1日】

彬子◆故寛仁の長女彬子が、國士館大  
学院人文科学研究所の客員教授に就任。

國士館大によると、日本文化や美術史を  
研究しており、年に数回、学生を対象に  
講義をする予定だといい、京都市立芸術  
大芸術資源研究センターの客員教授も務  
めていると報道。

宮内庁人事◆官内庁が、東大医学部付属  
病院心療内科助教の稻田修士を侍医に、  
警察庁警備課警護室長の長村順也を東宮  
侍従に、国際医療福祉大医学部循環器内  
科准教授を保田壯一郎が東宮侍医に、そ  
れぞれ起用する人事を公表。

【4月2日】

明仁、美智子◆「お忍び」で皇居外周を  
「散策」。宮内庁関係者によると、皇居  
東御苑から北の丸公園側に出る北桔橋門  
を渡つて皇居の外に出ると、約10分間に  
わたつて歩いたと報道。

日朝関係◆安倍晋三首相が、自民党の河

井克行・総裁外交特別補佐と官邸で会い、  
政府が実現を模索する日朝首脳会談につ  
いて「北朝鮮の方から（対話を）求めて  
くる状況をつくり出すため圧力をかけ続  
けてきた。これからもその方針に何ら変  
わりはない」。関係者が明らかに。

イラク派兵日報◆小野寺五典・防衛相が、  
陸上自衛隊のイラク派遣に關し、政府が

野党議員の資料要求に「存在しない」と  
当たることを踏まえ、当時は若い官僚が

してきた部隊の日報が見つかったと発表。

徳仁◆東京・元赤坂にある東宮御所に、  
アラブ首長国連邦のアブドラ外相を招き、  
懇談。

代替わり◆政府が閣議で、2019年4  
月30日の明仁退位と翌5月1日の新天皇  
即位に伴う儀式の在り方を定めた基本方  
針を決める。3月30日に政府の準備委員  
会が取りまとめた基本方針は、「平成」の  
代替わりの例を踏襲し、即位の礼の中心  
的儀式である「即位礼正殿の儀」を内閣  
の助言と承認が必要な「国事行為」とし、  
19年10月22日に実施すると規定したと報  
道。「大嘗祭」は、「公的」な皇室行事と  
して開催し、基本方針のうち、「国事行為」  
で実施するなどとした部分は閣議決定で、  
大嘗祭を「公的」な皇室行事で行うなど  
とした点は閣議口頭了解とし、安倍晋三  
首相が閣議で「基本方針に沿つて、国民  
がことほぐ中で、退位と即位がつつがな  
く行われるよう内閣が一丸となつて準備  
を進める」。政府が、儀式の在り方を巡る  
準備委員会が3月30日に開いた会合の議

事概要を首相官邸ホームページで公表。  
明治100年◆安倍晋三首相が、東京  
都内で開かれた国家公務員合同初任研修  
の開講式で、新人官僚約750人を前に  
訓示し、当年が明治維新から150年に  
おけることを踏まえ、当時は若い官僚が  
アラブ首長国連邦のアブドラ外相を招き、  
懇談。

明仁、美智子、久子◆明仁、美智子が東  
京都墨田区の両国国技館を訪れ、バイオ  
リニスト故鈴木鎮一の生誕120周年を  
記念して開かれた子供らによるコンサート  
を鑑賞。故高円宮の妻久子が同席。

代替わり◆2019年4月30日に退位し、  
上皇となる明仁が、徳仁の新天皇即位に  
関連する一連の儀式に出席しない意向を  
示していることが、宮内庁関係者への取  
材で分かる。関係者によると、「剣璽等承  
継の儀」は、前例を踏襲して皇位繼承権  
を持つ男性皇族が出席するため、明仁は  
上皇となり皇位繼承権を失う上、全ての  
「公務」を退く意向のためと報道。同様の  
趣旨で、即位礼正殿の儀などの関連儀式  
や大嘗祭にも出席しない見通し。

皇居・乾通り◆3月24日から始まつた皇  
居・乾通りの一般公開が終了。宮内庁に  
よると、9日間で計約39万8500人が  
訪れたと報道。

家が3月26～30日に長野県の奥志賀高原  
で静養した際、愛子がスキーをしている  
場面を収めた写真と映像を公開。

代替わり◆麻生太郎・財務相が閣議後の  
記者会見で、翌年に執り行われる明仁在  
位30年記念式典と新天皇即位の儀式に合  
わせ、それぞれ記念貨幣を発行すること  
を明らかに。

【4月4日】

明仁、美智子、久子◆明仁、美智子が東  
京都墨田区の両国国技館を訪れ、バイオ  
リニスト故鈴木鎮一の生誕120周年を  
記念して開かれた子供らによるコンサート  
を鑑賞。故高円宮の妻久子が同席。

五輪休日◆超党派の国会議員らによる「海  
事振興連盟」（会長・衛藤征士郎・衆院議  
員）が国会内で臨時総会を開き、東京五  
輪の輸送、警備対策で7月第3月曜日の  
祝日「海の日」を、2020年に限って  
五輪開幕前の7月23日に移動させるこ  
とを了承。21年以降の海の日を7月20日  
に固定することを条件に了承したもので、  
山の日議連の会長でもある衛藤衆院議員  
が、一部に慎重な声もある山の日の移動  
も前向きに検討する姿勢を示す。10月第  
2月曜日の「体育の日」を開会式当日の  
7月24日、8月11日の「山の日」を閉会  
式翌日の8月10日に移す案も最終調整に  
入り、3日間を休日にする構想が大きく  
前進したと報道。

【4月6日】

代替わり◆全国カレンダー出版協同組合  
連合会が、明仁が退位し、徳仁が新天皇  
に即位する翌年のカレンダーの表記方針  
を公表。祝日になるか決定していない行  
事日について、日付の数字は黒とし、併  
記する行事名を朱色などにすることが柱  
と報道。4月30日の退位、5月1日の即  
位、10月22日の即位礼正殿の儀を想定し  
ており、行事名の前に「日の丸」を付ける。

現在の天皇誕生日である12月23日は日付は黒とし、「日の丸」なしで「平成の天皇誕生日」と朱色で併記するほか、5月2日も休みとなる可能性があるが、日付は黒で行事などは併記しないことに。

#### 【4月9日】

明仁・美智子◆訪日しているデンマークのベネディクト王女を皇居・御所に招き、懇談。

米軍オスプレイ◆米空軍の輸送機CV-22オスプレイの横田基地（東京都福生市など）配備に関連して、福生市の加藤育男市長が、米側が「2019年から20年に（計10機、約450人への）人員増・格納庫増設が行われる」との見通しを示したと明らかに。

#### 【4月10日】

天皇・皇族◆結婚から59年を迎えたとして、東京・元赤坂にある皇太子一家の東宮御所で、秋篠宮一家を交え、明仁・美智子の結婚記念日を祝う夕食会が催され、黒田清子が加わる。

皇太子家◆翌年5月1日の天皇代替わりに向け、皇太子一家を支える側近の東宮侍従と東宮女官を、10月1日から各1人増員することが閣議で決まる。宮内庁では、当月1日にも同規模の増員をしており、現在は東宮侍従が6人、東宮女官は5人となっているが、宮内庁組織令の一部を「改正」とすると報道。

#### 【4月11日】

明仁◆皇居内の生物学研究所の隣にある苗代に、うるち米のニホンマサリとともに米のマンゲツモチの種もみをまく。

【春の園遊会】◆宮内庁が、明仁・美智子

取材で分かる。民間の運送業者に委託し陸路で搬送し、皇居内で修復作業を進め

【4月15日】  
道神宮で開かれる。

が「主催」し、25日に東京・元赤坂の赤坂御苑で催される春の園遊会の招待者を発表。フィギュアスケート男子で五輪連覇を達成した羽生結弦選手や、スピードスケート女子500メートルの小平奈緒選手ら平昌冬季五輪の金メダリストのほか、「国民栄誉賞」を受賞した将棋の羽生善治二冠らも含め、約2500人が招かれたと報道。

【4月12日】  
明仁・美智子◆東京都港区の国際文化会館を訪れ、スペインのサラマンカ大学創立800周年を記念するレセプションに出席。

#### 【4月13日】

死刑◆国際人権団体アムネスティ・インター・ナショナルが、2017年の世界の死刑に関する報告書を発表。日本では死刑囚の親族や弁護士に事前に知らせず「秘密裏に刑を執行している」と指摘、1997年の永山則夫・元死刑囚以来となつた元少年の死刑執行も問題視。顧問のチアラ・ジョージオが日本について取材に対し、死刑が執行された4人の中に再審請求中の死刑囚が含まれていたと指摘し「日本は改善が見られなかつた」と懸念を示したという。

#### 【4月14日】

明仁・美智子◆東京都千代田区のアートサロン毎日で開催中の「書画でみる拉斯トエンペラーの系譜『愛新覚羅一族の書画作品展』」を鑑賞。

#### 【4月15日】

明仁・美智子◆東京都板橋区の区立美術館を訪れ、開催中の絵画展「東京・沖縄池袋モンパルナスとニシムイ美術村」（主催・共同通信社・同美術館）を鑑賞。

#### 【4月16日】

明仁・美智子◆東京都内で開かれた日本国際賞の授賞式に出席。

【4月17日】  
美智子◆東京都内で開かれた日本国際賞の授賞式に出席。

明仁・雅子◆東京都港区のホテルを訪れ、保管先の京都御所から東京に移送する方向で調整していることが、同庁幹部への

【4月16日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月17日】  
道神宮で開かれる。

【4月18日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月19日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月20日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月21日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月22日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月23日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月24日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月25日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月26日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月27日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月28日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月29日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月30日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、

【4月31日】  
美智子◆2月に死去した作家で詩人の石牟礼道子をしのぶとして、東京都内で催儀式について、秋をめどに発足する「式典委員会（仮称）」で具体的な内容を議論する予定だが、宮内庁は、委員会発足後の移送では儀式に間に合わないと判断し、



訪れ、高齢者のための自動車運転支援技術や、認知症の人向けの通所介護事業所を観察。故高円宮の妻久子が同行。

**米軍再編交付金**◆防衛省が、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の移設先である同県名護市に対し、在日米軍再編の影響を受ける自治体が対象となる再編交付

金計29億8千万円の支給を決定。

**報道自由度**◆国際ジャーナリスト組織「国境なき記者団」（RSF、本部パリ）が、2018年の世界各国の報道自由度ラン

キングを発表。日本は前年の72位から67位に順位を上げたものの、「慣習や経済的利害による束縛」「フリーや外国人記者の活動制限」などの問題点が重ねて指摘され、「福島第1原発事故」「沖縄駐留米軍」の報道を巡り、「一部の愛国主義者が『国辱的』などと不当な非難を行った」と批判したと報道。

**4月26日**  
紀子、眞子◆東京・上野の国立国会図書館国際子ども図書館を訪れ、オランダの児童書や絵本を集めた展示会「オランダの金の筆と銀の筆—子どもの本の世界」を鑑賞。

**天皇「代替わり」と安保・沖縄を考える4・28—29連続行動**

今年も4・28—29連続行動として、天

## 天皇の「眞子

**性教育**◆東京都教育委員会が、中学校の性教育で学習指導要領の範囲を超える内容を扱う場合、保護者の了承を得た生徒に個別やグループで指導することなどを促す対応策を公表。

**強制不妊手術**◆旧優生保護法（1948年）下で障害者らに不妊手術が繰り

返された問題で、群馬県優生保護審査会が事前に指定した医師とは別の医師が本人同意のない手術をし、旧厚生省が法律違反と指摘した事例があつたことが、県に情報公開請求した資料で分かる。

**4月27日**

明仁、美智子◆東京・永田町の憲政記念館で開かれた内閣府主催の「第12回みどりの式典」に出席。／英王室のウイリアム王子とキャサリン妃に第3子となる男

児が誕生したとして、エリザベス女王に祝電を送つたと、宮内庁が発表。

眞子◆宮内庁が、眞子が7月中旬から下旬にかけ、ブラジルを「公式訪問」する方向で検討していると発表。日本人がブラジルに移住してから110周年を記念する式典などに出席すると報道。

**代替わり**◆菅義偉・官房長官が記者会見

紀子、眞子◆東京・上野の国立国会図書館国際子ども図書館を訪れ、オランダの児童書や絵本を集めた展示会「オランダの金の筆と銀の筆—子どもの本の世界」を鑑賞。

皇「代替わり」と安保・沖縄を考える連続行動実行委を立ち上げ（もちろん反天連も参加）。4・28集会、4・29デモを無事終了させることができた。この実行委では、三月の天皇の沖縄・与那国訪問を問う集会を開催し、大きな連続行動ともなった（三月の集会は本紙前号の本欄参考照）。協力・参加されたみなさま、お疲れ

で、翌年4月30日の明仁退位まで約1年となつたことに関し「国民がこぞってことはぐ中で、退位と皇太子さまの即位がつがなく行われるよう最善を尽くす」。翌5月1日の新天皇即位に伴う新元号の公表時期について「国民生活への影響に配慮し、今後適切に検討を進める」。

**朝鮮学校**◆朝鮮学校を高校無償化制度の対象から外したのは違法として、愛知朝鮮中高級学校（愛知県豊明市）の卒業生10人が国に計550万円の損害賠償を求めた訴訟の判決で、名古屋地裁（福田千恵子・裁判長）が請求を棄却。

**南北首脳会談**◆北朝鮮の金正恩・朝鮮労働党委員長が、板門店の韓国側施設「平和の家」で韓国の文在寅・大統領と会談。

**4月28日**  
美智子◆東京・銀座のギャラリーで、前年5月に死去した彫刻家舟越直木の作品展を鑑賞。

**春の褒章**◆政府が2018年春の褒章受章者を発表。受章者は694人、うち女性は過去最多の211人、受章団体数は22、発令は29日で、紫綬褒章は、フィギュアスケートの羽生結弦選手やスピーディス

美智子◆東京・銀座のギャラリーで、前年5月に死去した彫刻家舟越直木の作品展を鑑賞。

**4月29日**  
眞子◆宮内庁が、眞子が7月中旬から下旬にかけ、ブラジルを「公式訪問」する方向で検討していると発表。日本人がブラジルに移住してから110周年を記念する式典などに出席すると報道。

**4月30日**  
代わり◆明仁の退位まで、あと1年となつたと報道。

**歴史認識**◆マレーシアのマハティール元首相が共同通信とのインタビューで、靖国神社は「中國人にとって敏感な問題だ」と話し、安倍晋三首相は隣国的心情に配慮する必要があるとの認識を示す。

**4月31日**  
代わり◆明仁の退位まで、あと1年となつたと報道。

**歴史認識**◆マレーシアのマハティール元首相が共同通信とのインタビューで、靖

国神社は「中國人にとって敏感な問題だ」と話し、安倍晋三首相は隣国的心情に配慮する必要があるとの認識を示す。

**5月1日**  
ケートの小平奈緒選手ら平昌五輪・パラ

リンピックの金メダリスト9人が受章しホットな報告から始まつた。湖南さんを始め多くの座り込む人たちがごぼう抜きにされ、背中は米軍基地のフェンス、目の前に機動隊の壁が立ちはかかる空間に

押し込まれ、そこはいかにも象徴的な空

間で、米軍と日本警察によつて作られた

さまでした！

今年の反天皇制運動の実行委員会は、

明治一五〇年キャンペーンに抗していくことを一つの大きな課題として立ててい

る。2・11行動に引きづき、4・28集

会もこの課題視点で準備を進めた。

文京区民センターで行われた講演集会の講師は湖南通さん（日本近代史）。湖

南さんは沖縄・辺野古の座り込み闘争か

ら戻つて来られたばかりで、お話をその

ホットな報告から始まつた。湖南さんを

始め多くの座り込む人たちがごぼう抜きにされ、背中は米軍基地のフェンス、目の前に機動隊の壁が立ちはかかる空間に

押し込まれ、そこはいかにも象徴的な空

間で、米軍と日本警察によつて作られた

牢獄に入れられたようだつたと、語られた。「明治一五〇年」と沖縄の歴史、現在のヤマトと沖縄の関係を象徴するシーンでもある。

講演後、沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック、基地・軍隊はいらない！4・29集会、安倍靖国参拝違憲訴訟、機動隊沖縄派遺住民訴訟 優生保護法の問題、元号いらない署名等、短いが内容の濃い

明治公園オリンピック追い出し国賠訴訟からアピールをもらつた。

デモ中は、警察が右翼街宣車がデモに接触しないよう周辺で止めていたようで、もっぱら歩道で騒ぐ右翼とそれを取

反天日讀

講演では、琉球国が天皇制国家に併合されていく過程とその差別的な政策、その目的が沖縄を「国防の人柱」として利

号いらない署名等 短いか内容の濃い  
スピーチをもらつて終了。集会参加者  
一〇六名。

た。右翼の弊害が少ない時は決まって警察が

● 4月14日（土）● 福富節男さんを偲ぶ会  
救援連絡センター総会

用することであつたことなど、文献を紹介しながら詳細に語られた。そして、日本の敗戦、天皇メッセージ、沖縄の米軍統治時代、沖縄返還から現在へと続く。現在の沖縄と日本の関係、沖縄の基地問題を理解するために必要な歴史を、ポイントを絞つて話していただいたのだと思う。とてもわかりやすく、批判とユーモアに富んだお話をだつた。

翌日二九日の反「昭和の日」のデモは、一貫して「天皇いらない」を主張するデモとして準備。大きな「天皇はいらない」の横断幕（実際は縦断幕）もつくりた。デモ出発前には常磐公園で、実行委から前日の集会の報告を簡単にし、元号いらない署名、辺野古への基地建設を許さない実行委員会から、デモ終了後も、多摩地域メーデー、労働運動活動者評議会

察の規制のひどさが目立つ。「私たちは軍隊ではない、そのような口調の命令をしないでくれ」と、何度も声を荒げたことか背中を押す、参加者の肩や背中を平気で触つて「前へ、前へ！」詰めて！詰めて！とくり返す警察に、参加者も腕を振り払つたり、抗議をくり返していた。それでもデモは気持ちがいい。デモ参加者一〇〇名くらい。実行委員会の行動はまだ続く。

4月15日（日）●東京MXテレビへの抗議行動の報告・交流集会

4月19日（木）●原発被ばく労災あらかじめさん損害賠償裁判第7回口頭弁論

4月22日（日）●検証・原子力規制委員会の5年半

4月25日（水）●辺野古海上座り込みに呼応する官邸前行動

4月27日（金）●安倍靖国参拝違憲訴訟控訴

[ 學習会報告 ]

加納実紀代編「女性と天皇制」

(思想の科学社、一九七九年)

本書は、一九七七年一月から翌年六月

た加納実紀代が単行本としてまとめたものだ。もちろん、加納さん論文もある。

各論文には執筆者の生年月日が付されていて、一番の年配者は一九〇七年生まれで、次が一九一一年生まれ。ほか二〇年代八人、三〇年代五人、四〇年代二人、五三年一人。地域、世代、経験と、それに異なる女性たちだ。敗戦を大人に

員が、今の私の年齢よりも若い。七七年  
当時、私は二〇歳で、執筆者たちと同時  
代を生きていたわけで、なんだか微妙な  
古さと近さを覚えるのだった。

敗戦から三二年後の天皇制批判は、ま  
だ生々しい戦中の記憶から紡ぎ出された

学習会で初めて本書を読んだという委  
加者も数人。私もその一人だ。加納さん  
編集の本書を読んでいたことを少  
し恥ながらレポートした。その形式は、  
論者の言葉（文章ではない）を抜粋しな  
がら紹介する形をとった。なぜなら、ま

ものが多い。三二年といふれば反天連の年齢よりも若く、その生々しさも理解できる。彼女たちが語り批判し否定する天皇制の内実は、家父長制であり、排除の論理であり、無責任とエゴイズムであり、貧困であり、飢えであり、教育による全體主義であり、國家であり、etc.である。そしてそれらは、自らの経験から絞り出すようにして言葉にされたものが大半だ。

ではここで問題。『アーレタツサンカラ イクセンリ』とは？これがわかれば年齢もバレルよ。次回は五月二九日。テキストは君塚直隆『立憲君主制の現在——日本人は「象徴天皇」を維持できるか』（新潮選書）。ぜひご参加を！

隆「立憲君主制の現在——日本人は『象徴天皇』を維持できるか』（新潮選書）。

トめるることは困難であつたし、むしろ、ナマの言葉を確認していくことの方が本書を理解しやすいようと思えたからである。多くの言葉が印象に残る本なのだ。学習会でもそのような感想が多くつたようだ。

ではここで問題。

「アーレタツサンカラ イクセンリ」とは？ これがわかれれば年齢もバレルよ。

次回は五月二九日。テキストは君塚直

4月27日（水）●辺野古海上廻り込みに呼応する官邸前行動

4月15日 (日) ● 東京MXテレビへの抗議行動の報告・交流集会

4月19日 (木) ● 原発被ばく労災あらかぶさん損害賠償裁判第7回口頭弁論

4月22日 (日) ● 検証・原子力規制委員会の5年半

訴審第1回口頭弁論

4・28-29行動 ▶ 28日：明治150年・日

本（ヤマト）による沖縄差別を問う ▶ 29

日：反「昭和の日」デモ（集会報告参照）

●明治公園国賠まるわかり集会（表紙コラム参照）

## 集合情報 INFORMATION

開催中～7月末予定 ●日本人「慰安婦」の沈黙

13時～18時（月・火・休日休館）／W A M・女たちの戦争と平和資料館（地下鉄早稲田駅ほか）／連絡先：同館（03-3302-4633）

5月13日（日）●辺野古新基地NO-沖縄「日本復帰」46年を問う

18時～／南大塚ホール（JR大塚駅）／主催：一坪反戦関東ブロック（090-3910-4140）

5月19日（土）●「国営昭和記念公園」

10時集合／昭和記念公園砂川口（JR立川駅北口からバス、砂川4番ほか下車）／問い合わせ…同実行委員会を歩く

5月19日（土）●「国営昭和記念公園」

10時集合／昭和記念公園砂川口（JR立川駅北口からバス、昭和記念公園砂川口下車）／問い合わせ…砂川平和ひろば（042-536-3167宮岡）

●許すな！朝鮮総連への銃撃！跳ね返そう！ヘイトクライム

12時開場／日本キリスト教会館4F（地下鉄早稲田駅ほか）／石橋学、トワーカ（090-6477-9358中村）

在日朝鮮人人権協会／主催…差別・排外主義に反対する連絡会、ほか

5月20日（日）●第31回反基地駅伝

10時集合／砂川学習館南側広場（J R立川駅北口からバス、砂川4番ほか下車）／問い合わせ…砂川平和ひろば（042-536-3167宮岡）

R立川駅北口からバス、砂川4番ほか下車）／問い合わせ…同実行委員会（042-524-3244河野ほか）

●「平成」代替わりの政治を問う・連続講座第5回〈新たな「人間宣言」〉つてなんだ？——ソモソモ天皇つて人間

13時30分開場／ピープルズ・プラン研究所（地下鉄江戸川橋駅ほか）／鶴飼哲、天野恵一、米沢薫／主催：ピープルズ・

プラン研究所（03-6424-5748）

5月23日（水）●警視庁機動隊沖縄への派遣は違法 住民訴訟第7回口頭弁論

11時開廷・東京地方裁判所103号法廷（地下鉄霞ヶ関駅）／連絡先…警視庁機動隊の沖縄への派遣中止を求める住民監査請求実行委員会（juminkansaseikyu@gmail.com）

5月26日（土）●美ら海壩すな 土砂で埋めるな国金包団行動

14時～／国会周辺（地下鉄永田町駅ほか）／共催…基地の県内移設に反対する県民会議（098-833-3218）ほか

●原発労働者は団結して要求する！5・26春闘集会

12時集合／徳丸第二公園（東武東上線東武練馬駅）／主催…有事立法・治安弾圧を許すな！北部集会実行委員会

18時30分～／文京区民センターナースト

（地下鉄春日駅ほか）／高里鈴代、垣花暁子／主催…辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会（連絡先…090-3910-4140一坪反戦関東ブロック）

6月16日（土）●問い合わせ直す「1968」再考…「叛乱の時代」を

18時30分～／文京シビックセンター3A（地下鉄春日駅ほか）／梅田隆亮、池永修、史朗／主催…被ばく労働を考えるネットワーク（090-6477-9358中村）

●おしつけないで！リバティ・デモ「君が代」強制と処分をはねかえそう

18時30分～／ウイメンズプラザ視聴覚室（地下鉄表参道駅）／澤藤統一郎／主催…同実行委員会

6月30日（土）●明治150年と領土問題

13時15分開場／連合会館（地下鉄小川町駅ほか）／黒田伊彦・久保井規夫・趙吉夫ほか／主催…明治150年の会・東京（noyasukuni2013@gmail.com）

●おしつけないで！リバティ・デモ「君が代」強制と処分をはねかえそう

18時30分～／文京区民センターナースト（地下鉄春日駅ほか）／斎藤征二、佐々木あらかぶ、見口要、斎藤征二、佐々木史朗／主催…被ばく労働を考えるネットワーク（090-6477-9358中村）

●おしつけないで！リバティ・デモ「君が代」強制と処分をはねかえそう

18時30分～／文京シビックセンター3A（地下鉄後楽園駅）／松井隆志／主催…研究所テオリア（03-6273-7233）

6月24日（日）●シビル連続講座 未来か

らの透視—ロシア革命百年 第1回

14時～／柴中会公会堂（JR立川駅）／太田昌国／主催…シビル（042-524-9014）

男女平等推進センター研修室（JRはか池袋駅）／大洞俊之／主催…有事立

法・治安弾圧を許すな！北部集会実行委員会（03-3961-0212北部労法センター）

●米空軍特殊部隊オスプレイの横田配備を許すな！北部集会

18時30分～／としま産業振興プラザ

男女平等推進センター研修室（JRは

か池袋駅）／大洞俊之／主催…有事立

法・治安弾圧を許すな！北部集会実行委員会（03-3961-0212北部労法センター）

●なぜ人気があるのか

18時45分～／練馬区厚生文化会館（西武池袋線ほか練馬駅）／松井隆志／主催…アキヒト退位・ナルヒト即位問題を考える・練馬の会（090-5208-5803池田）

●米空軍特殊部隊オスプレイの横田配備を許すな！北部集会

14時～／柴中会公会堂（JR立川駅）／太田昌国／主催…シビル（042-524-9014）

男女平等推進センター研修室（JRは

か池袋駅）／大洞俊之／主催…有事立

法・治安弾圧を許すな！北部集会実行委員会（03-3961-0212北部労法センター）

●なぜ人気があるのか

18時45分～／練馬区厚生文化会館（西武池袋線ほか練馬駅）／松井隆志／主催…アキヒト退位・ナルヒト即位問題を考える・練馬の会（090-5208-5803池田）







